



令和6年度 埼玉県ロボティクスセミナー 介護・福祉編

「介護・福祉ロボットによる社会的課題解決」

開催方法

集合開催 及び オンデマンド動画配信 (要申込)
※講演動画は9月17日(火)～10月1日(火)に配信します。

会場

ウェスタ川越 多目的ホール
(埼玉県川越市新宿町1-17-17)
JR川越線・東武東上線「川越駅」西口より徒歩5分
西武新宿線「本川越駅」より徒歩15分

対象

介護・福祉のロボット産業に興味関心のある方
ロボット開発関連企業及びロボット活用企業等 (予定を含む)
介護・福祉関係事業者 等

定員

会場： 80名様 (先着順) オンデマンド動画配信： 定員なし

登壇者

埼玉大学 大学院理工学研究科 准教授 琴坂 信哉 様
公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 様
一般社団法人埼玉県老人福祉施設協議会 理事 戸嶋 靖浩 様
株式会社ミクニライフ&オート 執行役員 オート事業部 事業部長 佐藤 勝彦 様
NECプラットフォームズ株式会社 ビジネスイノベーション統括部
シニアエキスパート 三重野 勤 様

※詳細については裏面をご参照ください。

申込

申込： <https://www.tamaweb.or.jp/saitamarobo-welfare-seminar>

※申込締切：2024年9月6日(金)まで

2024年

9/10 (火)

13:30～16:40



令和6年度 埼玉県ロボティクスセミナー 介護・福祉編

13:30

「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)・埼玉ロボネットについて」

埼玉県 産業労働部 次世代産業拠点整備担当

埼玉県が令和8年度中の開所を目指して整備を進める「SAITAMAロボティクスセンター(仮称)」についてのご紹介の他、センター開所に向けた取組みについてご紹介します。

13:40

基調講演

「介護現場におけるロボット技術の利用」

埼玉大学 大学院理工学研究科 准教授 琴坂 信哉 様



日本の人口減少と少子高齢化が進行することにより、2040年には様々な問題が顕著に表面化されることが予想されています。これまで試みられてきた介護・福祉ロボットの開発とその結果を踏まえ、介護現場で活用されるロボットを開発する上で大切なポイントを、様々な政策・動向を交えながら考察します。

13:40

～

14:10

基調講演

「高齢・障害者福祉のニーズを踏まえた製品開発、留意点」～利用者の視点から～

公益財団法人テクノエイド協会 企画部長 五島 清国 様



少子高齢化が進展するなか、ロボットやICT等のテクノロジーを活用した機器・システムの開発・普及が活発化しています。施策の動向を踏まえた利用者ニーズに基づく製品開発の重要性と留意点について解説します。

14:10

～

14:40

事例紹介

「高齢者施設における介護ロボット導入の実態・意向およびニーズについて」 ～4か年にわたる調査研究結果から～

一般社団法人埼玉県老人福祉施設協議会 理事
介護ロボット等を活用した調査研究プロジェクトチーム委員長
特別養護老人ホーム良宝園 施設長 戸嶋 靖浩 様



埼玉県老人福祉施設協議会に設置した「介護ロボット等を活用した調査研究プロジェクトチーム」における過去4か年にわたる調査から見てきた、高齢者施設の介護ロボット導入の状況や、現場が求める介護ロボットや機能などについてご報告します。

14:50

～

15:10

事例紹介

「自動車運転補助装置と移動用リフトの開発」

株式会社ミクニライフ&オート 執行役員 オート事業部
事業部長 佐藤 勝彦 様



少子高齢化による様々な問題は障害者の方々を取り巻く環境でも発生しています。生活する上で必要不可欠となる“自動車”、障害者の移動手段について現状と困り事、製品開発の必要性について解説します。

15:10

～

15:35

事例紹介

「テクノロジーを活用した新たな排泄ケアの提案、実践事例を通じて」

NECプラットフォームズ株式会社 ビジネスイノベーション統括部
シニアエキスパート 三重野 勤 様



トイレでの排泄に関わる介護負担は非常に大きいものです。かつ、排泄ケアは介護される側のQOLや尊厳に関わりとても重要です。これまでに無いトイレでの排泄センサーの開発に至るきっかけとニーズ調査、効果事例をご紹介します。

15:35

～

16:00

16:10

名刺交換会

ご登壇者や他の参加者の方と自由にご交流いただけます。



～

16:40